

ひばりぐみだより「なつ」

チャリティー第一保育園
令和6年9月発行

2期(6~8月)の目標

- 安心した環境の中で身の周りのことに興味を持ち、少しずつ自分でやってみようという気持ちを持つ。
- 砂遊び、水遊びをとして、色々な感触を味わい、同時に心の解放感を味わう。

バランスとって、一人でも歩けるよ



ジャンプしてみようかな

はとさん、なに持ってるの？

ぼくも2才だよ

チャリストパークの園庭には何度も遊びに来ています。前回遊んだことを思い出して、近くの民家の犬を呼んだり、やはり、はとさんに連なって歩いて木の实や虫など、同じものを手にしたくて保育者と一緒に探そうとする姿が見られました。一人遊びから、同じ空間で同じ遊びをしようとする「並行遊び」になってきました。



わたしの分も入れていい？
いっぱいになるかな？



木の枝で、お絵描きできるかな



木の枝、同じだね。一緒にお絵描きしようよ



泥はいつもの砂より重い…

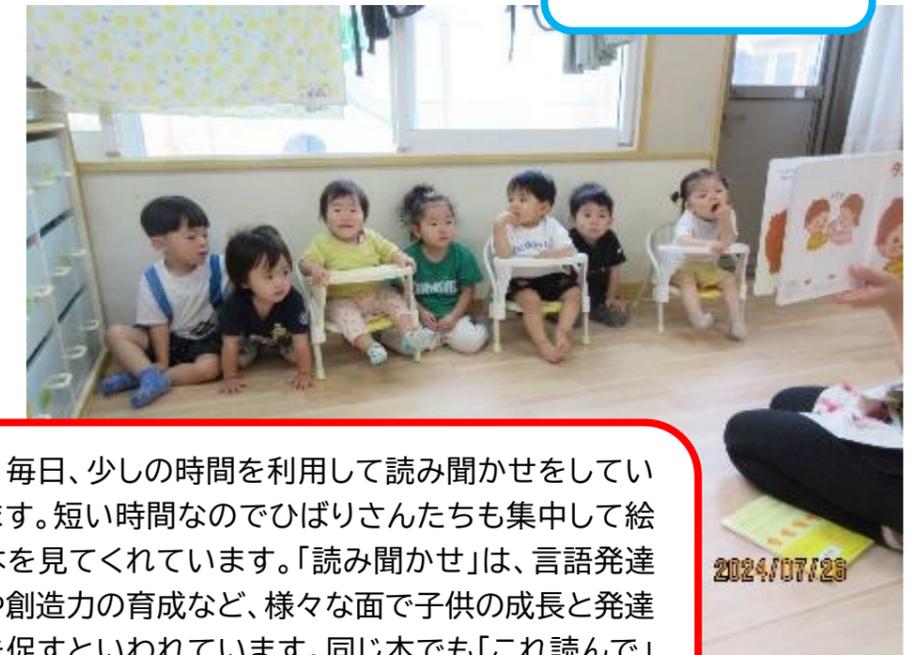
園庭に人工的に水たまりをつくったり、子ども達のバケツに水を入れるなどして「泥」の環境をつくり出しました。大きな水たまりから泥水をすくってみたり、泥が入ったバケツを一生懸命に持とうとしたり。泥の道を作って水を流すと、水の流れる様子を見たり、全身で泥んこに触れ合うはとさんを見て、やってみたい、という気持ちになり隣りへ行って同じことをしようとする姿が見られたひばりさん。大いに楽しみました！

はとさん、おもしろそうなことしてるー！
ぼくもやってみようかな…

ホースから水がでてるー！

水をすくう時は、スコップの角度をかえて…

すくったらすぐに入れてられるようにお椀をもって…



毎日、少しの時間を利用して読み聞かせをしています。短い時間なのでひばりさんたちも集中して絵本を見てくれています。「読み聞かせ」は、言語発達や創造力の育成など、様々な面で子供の成長と発達を促すといわれています。同じ本でも「これ読んで」と繰り返し読んでもらうことを喜びます。